

令和6年度 学校評価報告書 (目標設定・実施結果)

	視点	4年間の目標 (令和6年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価 (月 日実施)	
				具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
1	教育課程 学習指導	○柔軟で多様な学びのシステムを活かした教育活動を推進する。 ○学ぶ大切さと、学ぶ楽しさを体験させる。	①教育課程を適切に運用し、柔軟な学びのシステムの有効活用を目指す。 ②課程間で連携しながら、1人1台端末の利活用を促進し、学ぶ大切さと、学ぶ楽しさを体験させる授業を研究する。	①課程間併修等の多様な学びのシステムの有効的な活用について検討する。 ②課程や教科を超えて情報共有を行い、学ぶ大切さと、学ぶ楽しさを体験させる授業研究の推進、授業環境の整備を行う。	①教育課程の適切な運用ができたか。課程間併修等の有効的な活用ができたか。 ②課程や教科を超えて情報共有を行い、持続可能な授業改善に組織的に取り組むことができたか。					
2	(幼児・児童) 生徒指導・支援	○誰もが自分らしく過ごせる安全・安心な学習環境を実現する。 ○生徒の主体的な活動を充実させ、協働する力と自己肯定感を養う。	①安全・安心な学校生活を目指すと同時に、教育相談と支援体制の充実を図る。 ②命を大切にすることを高める。 ③生徒会活動および委員会活動の活性化を図り、その活動から生徒が達成感を得られるよう支援する。	①基本的な生活習慣の定着と規範意識の向上を図ると共に、生徒情報の共有と SC・SSW の活用を促す。 ②交通安全教育を充実させる。 ③生徒が主体的に行事等の企画運営ができるよう環境作りをする。また、三課程で協働し、生徒が主体的に運営する文化祭を支援する。	①生活上の問題行動やマナー違反が減少したか。また、生徒情報の共有と SC・SSW の活用がうまく行われたか。 ②交通安全に対する取り組みが進んだか。 ③生徒が様々な行事等で主体的に活動ができたか。また、三課程で協働し、生徒が主体的に取り組む文化祭を支援できたか。					
3	進路指導・支援	○高校生活の意義を明確化し、キャリアを適切に形成していくための支援を行う。 ○複雑化する進路選択に対応しうる相談体制を構築し、進路希望を実現する。	①三課程共同で複雑化する進路指導における課題の発見と集約、課題解決方法を策定する。 ②早期における自己の将来設計を通して、生徒一人一人が日々の学習や活動に意欲的に取り組めるよう支援する。	①三課程で定期的に情報を共有することで共通する課題を洗い出し、解決法を探る。 ②進路実現を支援する機会を数多く設け、学校生活における学習意欲を高める。	①三課程での情報交換が有効に機能し、共通する大枠の課題の把握と具体的な解決策の検討につながったか。 ②進路決定過程において多様な選択肢に触れる機会を十分に提供し、進路実現の支援ができたか。					
4	地域等との協働	○社会に開かれた教育課程の実現に向けて、地域等と連携した教育活動を推進する。 ○学校の魅力・特色の校外への情報発信を推進する。	①地域貢献活動を推進し、地域への情報発信を行うとともに、地域との相互理解を深める。 ②柔軟で多様な学びのシステムをわかりやすく情報発信していく。	①クリーンウォーク等の地域貢献活動を通して、地域と連携するとともに、地域へ学校の教育活動を発信する。 ②課程間で連携しながら、ホームページ等の情報発信の場や説明会等の充実化を図る。	①クリーンウォーク等、地域連携活動を実施し、地域に学校の教育活動を発信できたか、またその活動により地域と連携できたか。 ②ホームページ等の情報発信の場を充実させ、説明会等の行事を三課程で連携しながら取り組めたか。					

	視点	4年間の目標 (令和6年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価 (月 日実施)	
				具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
5	学校管理 学校運営	<p>○生徒が安全・安心に学校生活を送れるように教育環境を整備する。</p> <p>○教員の働き方改革をさらに進め、教育活動の充実につなげる。</p>	<p>①校内の美化・安全確保に常に留意する。</p> <p>②有効な防災マニュアルの作成を進め、実践的な防災訓練を実施する。</p> <p>③学校の特色を生かしつつ効率化や職場環境改善を進める。</p>	<p>①「調える」をキーワードとして教室や廊下など校内全体の美化・環境整備への取組みを進める。</p> <p>②危機管理マニュアルを策定するとともに厚木市・近隣自治会と連携・協議して地域防災活動を推進する。</p> <p>③衛生委員会等を活用し働きやすい環境づくりを検討する。</p>	<p>①教室や食堂の机椅子窓カーテン、ゴミの分別、廊下階段の塵埃やポイ捨てなどの状況は変化したか。</p> <p>②危機管理マニュアルの策定は進んだか。地域防災活動との連携は進んだか。</p> <p>③働きやすさが向上したか。</p>					